

PCR・抗原検査、抗体検査は、使い分けが必要です

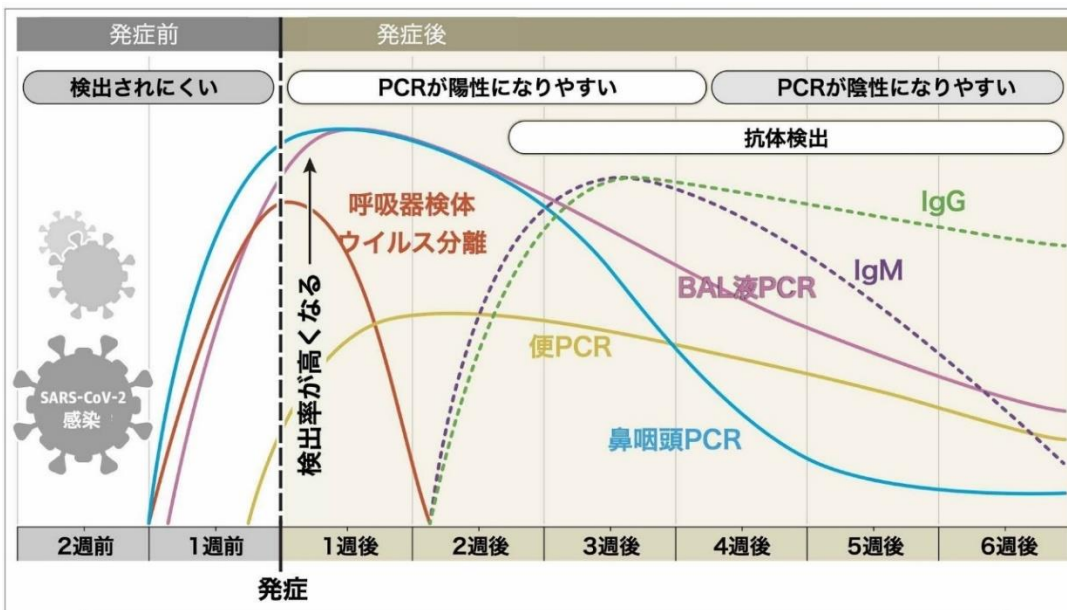
PCR検査はウイルスの遺伝子を検出し、抗原検査は免疫反応を引き起こすウイルス抗原のタンパク質を検出するため、この2つの検査では「**現在感染しているか**」を確認できます。

一方、抗体検査は免疫反応によって体内で生成された抗体を検出するため、「**過去に感染したことがあるか**」を確認できます。

PCR検査や抗原検査は感染初期から検出可能ですが、抗体が体内でつくられるのには通常感染後2〜3週間を要するため、抗体検査はその時点での感染の有無を知る手がかりとはなりません(下図参照)。検査に要する時間や精度も異なります。抗原検査は15分程度で可能ですが、PCR検査と比べ精度が劣り、感度(陽性を見逃さない割合)が高くないため、仮に抗原検査で陰性となっても、それだけでは感染していないとは言えません。

PCR検査は高精度ですが、結果が出るまでに時間がかかります。

したがって、現在の病状にあった適切な検査を選択することが、診断上非常に重要となります。



★発熱などの症状がある方、接触歴のある方に対し、コロナウイルス感染症の疑いがあると医師が判断した場合に保険診療(一部公費負担)で検査します。

～抗原検査～

鼻咽頭ぬぐいで結果が出るまでに15分ほどかかります。

*費用：検査代のみ公費負担+別途診察料 (無症状の場合は自費¥7,000-)

～PCR検査～

唾液または鼻咽頭ぬぐいで結果が出るまでに約1〜3日ほどかかります。

*費用：検査代のみ公費負担+別途診察料 (無症状の場合は自費¥18,000-)

★10日前から無症状の方対象で検査します

～コロナウイルス抗体検査(IgG・IgM)～

抗体検査は過去に感染していたかを調べる検査です。

血液検査で結果が出るまでに30分ほどかかります。

*費用：¥6,000- ※自費診療となります

令和2年10月下旬頃より新型コロナウイルスの抗原・PCR検査が可能となります。抗体検査(IgG&IgM)もひきつづき受けることができます。年齢制限はありません。お子さんも可能です。